

浦安っ子を育む学びの充実

「確かな学力」の定着をめざして

「理科教育推進教員」平成30年度より小学校全校配置

浦安市では、子どもたちの理科に対する興味関心を高め、学力の向上が図れるように、理科の体験的学習や観察実験の指導補助を行う理科教育推進教員を小学校全校に配置しました。

理科教育推進教員の声

- 担任の先生と力を合わせて、一人でも多くの子どもたちに理科の楽しさを感じてもらいたいです。
- 観察や実験を通して問題解決する理科の楽しさを感じてもらいたいです。
- 生命の不思議さを味わってもらいたいと、チョウの羽化の様子を動画で撮影し、授業で活用しました。

教員の声 理科実験を行う時は、推進教員と連携し、事前実験や手順について打ち合わせを丁寧に行い、子ども達の理解が深まるようにしています。

担任と理科教育推進教員のチームティーチングによる理科の学習



▲「空気の温度と体積」(北部小)
▼「じしゃくに引きつけられるもの」(入船小)

「理科」が好きな浦安っ子

今年度実施された全国学力調査の結果を見ると、浦安市は小学校理科の正答率で、平成27年度の調査から引き続き全国平均、千葉県平均を上回っています。理科教育推進教員を配置することで実験や観察をさらに充実させ、児童の理科における学力向上を図ります。

全国学力・学習状況調査結果 理科(小学校)正答率 (%)

	浦安市	千葉県	全国
H27	66.7	61.9	60.8
H30	65.0	61.0	60.3

児童質問紙から (%)

	観察や実験を行うことは好きですか(好きと回答)	理科の授業の内容はよく分かりますか(よく分かると回答)	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか(役立つと回答)
H27	88.6 (90.1)	91.0 (87.9)	73.0 (74.5)
H30	90.3 (89.8)	92.8 (89.4)	75.6 (72.9)

浦安市(全国)

授業の充実に向けて教員研修会を行っています

研修会では、理科室の環境整備や薬品管理の仕方、理科の効果的な学習方法と具体的な支援方法を研修し、授業に生かしています。また、教材開発や理科センター事業に参加し、よりわかりやすく、より興味をもてる授業づくりを進めています。



▲教材の開発(出上がった教材は市内全小学校で活用します)

子どもの声

- 実験の進め方がわからなくなった時に、わかりやすくアドバイスしてくれてうれしかったです。
- いろいろな実験ができるので、理科の授業が楽しみです。
- 夏休みの自由研究で困っていた時に、学校で相談会を開いてくれました。いろいろなヒントを教えてくださいました。

新学習指導要領に対応した英語教育

今年度から新学習指導要領の移行措置期間となり、小学3年生から外国語活動が始まっています。浦安市では平成26年度より文部科学省の「教育課程特例校」を市として申請し、その指定を受けて、小学1年生から外国語活動を先取りして行っています。また、確かな学力へつなげるため、さまざまな取り組みを行っています。



▲担任とALTによるチームティーチング

ALTの全小中学校配置

市内小・中学校全校にALTを配置し、担任の先生や英語担当の先生と授業を行うことで、英語の音声に慣れ、自分の考えや気持ちをさらに伝えられるようにコミュニケーション能力の育成を図っています。

Q: ALTと積極的に英語で話している

市 42.9%

全国 26.6%

平成30年度浦安市学力調査より(中学2年生)

ALT (Assistant Language Teacher)

外国語(英語)教育及び国際理解教育を充実・推進するため、市立全小・中学校に派遣・配置している外国語指導助手

授業力向上のための教員研修

模擬授業を通してチームティーチングの効果的な方法を研修したり、担任の先生が外国語活動で使用するクラスルームイングリッシュについて学んだりして、教員の英語力、授業力向上を図っています。市内すべての小学校において研修会を実施し、新学習指導要領に対応した授業についてともに学び合い、日々の授業実践へとつなげています。



小学校から中学校へのなめらかな接続

意識調査の結果から、中学1年生の6割以上が、小学校での外国語活動の授業が役立っていると答えています。今後も小学校から中学校への円滑な接続、および学力の向上に努めていきます。

Q: 小学校の外国語活動が中学校の英語の授業に役立っている



平成30年度 浦安市小中学校生活実態調査より

子どもたちを支える環境の充実を目指して 浦安市適応指導教室入船教室の開設

浦安市では、児童・生徒の健やかな成長を願い、お子さんの悩みや心配ごとに対して、臨床心理士をはじめとする専門スタッフが3つの部門に分かれ、それぞれ連携しながら支援しています。利用者数の増加や小学生の利用ニーズを踏まえ、平成30年6月にまちづくり活動プラザ内(旧入船北小学校)に市内2つ目となる適応指導教室を開設し、一人一人に応じた支援の充実を図っています。

いちょう学級

学校に登校しない、あるいは登校できないお子さんの、心の居場所として開設しています。専門の指導員が、お子さんのカウンセリング、学習指導、グループ活動を支援するとともに、学校及び社会生活への適応を図るための相談や援助を行います。

教育相談

学校生活や交友関係など、お子さんについての悩みや心配ごとの相談に、臨床心理士をはじめ、専門の相談員が対応・支援します。
相談方法: 電話(匿名可)
来所(お子さんと保護者、保護者だけでも結構です)

訪問相談

ひきこもり傾向の児童・生徒及びその保護者の方のご相談に対して、専門の相談員が直接ご家庭に伺って対応・支援いたします。

『浦安市適応指導教室』を利用するには・・・

- ① まずは、電話で相談してください。
 - ② 来所していただき、専門スタッフがお話を伺い、対応いたします。
- ▶ 猫実教室 ☎351-1151
住所: 〒279-0004 浦安市猫実2-1-1
交通: おさんぽバス(舞浜線) 境川しおかぜ歩道橋下車(バス停前)
- ▶ 入船教室 ☎711-2336
住所: 〒279-0012 浦安市入船5-45-1
交通: おさんぽバス(じゅんかい線) 入船北団地下車(浦安市まちづくり活動プラザ・旧入船北小内)